

道の駅周辺整備基本計画 策定後の業務は

石崎 誠子議員



令和4年度から整備し順次供用開始する
産業建設部長

問 道の駅周辺整備の基本計画策定後の業務スケジュールは。

答 測量・地質調査を行い、基本設計、実施設計と順次業務を進める。都市公園の整備計画エリアでは、事業説明会を経て、都市計画手続きを行い、用地取得に向け事業を進める。現段階の目標は、令和4年度から道の駅リニューアル部分を先行して整備を進め、順次供用開始する。

問 どの世代の新規利用者を想定しているか。

答 若年層、子育て世代の女性等の来場者数増加を目指す。そのために、新たに観光案内所の設置、子育て世代の女性を応援する施設の設置を検討している。

問 新規利用者獲得に向けた観光案内所の役割は。

答 来訪者に対しての情報発信機能の強化を図る。

本市の魅力を広く発信し、新規利用者獲得のために、きめ細かい地域情報、観光情報を提供し、来訪者の満足度を高め、リピーターの増加を期待する。

問 花はす田と水辺を生かした愛西市でしか出来ない体験を提供することとして、ウェディングドレスや和装で新郎新婦が

好きな場所で結婚式前に撮影したり、婚活イベントの開催など、公園を利用することは可能か。

答 愛西市都市公園条例により、行為の目的、内容等が都市公園の利用に支障を及ぼさないと認める場合に限り、利用等を行うことができる。



▲道の駅デンパーク安城に隣接する「安城産業文化公園」での結婚式前撮り風景

誘致企業社の
定着と雇用の
確保は

問 誘致企業社に対する市の雇用促進優遇制度は。

答 南河田工業団地へ事業所を新設した企業に対して、雇用促進奨励金制度がある。操業後1年以上継続し、新規常用従業員を雇用した場合、1人年間15万円を2年間分、1企業限度額1200万円まで支援する。

問 誘致企業社と既存地域企業社とを繋ぐ市の役割、政策等は。

答 誘致企業社と既存地域企業社を繋ぐビジネスマッチングの機会の提供といった振興政策を図る。